

OCZ ストレージソリューション、COMPUTEX TAIPEI 2015において 東芝製最新 TLC NAND 採用の「Trion 100」シリーズなどを公開

2015年5月28日—OCZストレージソリューション、
San Jose/台湾・新北市—OCZストレージソリューション(以下、OCZ)は、6月2日～6日の5日間、台湾・台北市で開催されるアジア最大のIT見本市「COMPUTEX TAIPEI 2015」において、東芝製最新TLC NANDフラッシュメモリを採用した新しいエントリー市場向けSSDや、NVM Express1.1bに対応し、PCI Express Gen.3 x4による高速なデータ転送を実現したエンタープライズ市場向けSSDなど、最新製品を展示いたします。なお、おもな出展内容は下記のとおりです。



・東芝製最新 TLC NAND 採用の新しいエントリー市場向け SSD「Trion 100 シリーズ」

東芝のA19nmプロセスを採用した最新TLC NANDフラッシュメモリを採用した2.5インチSATAIII SSD。東芝独自のAlishanコントローラを搭載することで、TLC NANDフラッシュベースながら、3年の保証を実現。最大550MB/秒の読み出し速度と最大91,000 IOPSのパフォーマンスを発揮する。

・NVM Express 1.1b 対応エンタープライズ市場向け SSD「Z-Drive 6000 シリーズ」

NVM Express 1.1bに対応し、PCI Express Gen.3 x4接続による高速データ転送を実現したエンタープライズ市場向け2.5インチSSD。東芝製最新MLC NANDフラッシュメモリを採用し、最大読み出し速度2900MB/秒、700,000 IOPSのパフォーマンスを実現。800GB、1.6TB、3.2TBの容量をラインナップ。また、フラッシュメモリにeMLC NANDチップを採用し、より耐久性を高めた上位モデルの「Z-Drive 6300 シリーズ」も公開する。

・OCZ 独自コントローラ採用の NVM Express 1.1b 対応 M.2 SSD「ZD-JX シリーズ」

NVM Express 1.1bに対応し、PCI Express Gen.3 x4接続をサポートしたM.2 SSD。コントローラにはOCZ独自のJetExpressを採用する。



【COMPUTEX TAIPEI 2015】

会期:2015年6月2日(火曜日)～6月6日(土曜日)

開場時間:9:30～18:00(最終日は16:00まで)

会場:台北世界貿易センター南港展覧館 1F(台北市南港区經貿二路1號)

ブース番号:J0224

□お客さまからのお問い合わせ先

株式会社アスク(OCZストレージソリューション 日本正規代理店)

東京都千代田区九段南4-8-21 山脇ビル11階

TEL:03-5215-5654、FAX:03-5215-5651

担当:田中寛

E-mail:info@ask-corp.com

□報道関係者さまからのお問い合わせ

E-mail:jppr@cybermedia.com.tw

OCZストレージソリューションについて

東芝のグループ企業の一つである OCZストレージソリューションは、高性能なクライアント向けおよびエンタープライズ向け SSD のリーディングプロバイダであり、東芝の完全子会社です。SSD の完全なラインナップを提供すべく、OCZストレージソリューションでは、多種多様な用途に適用できるよう、独自の技術を活用し、さまざまなフォームファクターやインターフェースに対応しています。OCZ は、SSD ハードウェア開発のみならず、ファームウェアやコントローラ、仮想化技術、キャッシングおよびアクセラレーションソフトウェア技術、データの信頼性やストレージの耐久性を高める技術などを、すべて内部で開発しています。また、OCZ は顧客の要望に応じて、データの保存、アクセス、分析などの機能を垂直統合したソリューションも展開しています。なお、このほかの情報は、<http://www.ocz.com/> をご参照ください。